

令和5年度の重点課題

○男子は、「握力」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」「ボール投げ」の記録が県平均かつ全国平均より劣っている。

○女子は、「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」の記録が県平均かつ全国平均より劣っている。

○バス通学による影響。

○社会スポーツをしている者とそうでない者の運動量の差があり、体力差が大きい。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

○敏捷性、巧緻性などを意識した体づくり運動をいろいろな運動の補助運動として取り入れた。  
○サッカー、バスケットボール、縄跳び、持久走に取り組ませることで持久力の向上を目指す。縄跳びカードなどで各自の記録の向上を目指し主体的に取り組ませた。

○週に1度昼休憩を長くし、外遊びの時間をしっかりと身体を動かすことを奨励した。  
また、運動が苦手な児童に対しては、外遊びができるよう、いろいろな遊びや運動を紹介した。

○運動場が使えない日には、休憩時間の活動場所として体育館を活用し、運動ができる環境を整えた。

○児童会に計画させ、異学年交流の場を設定し、遊びながら運動を楽しめるようにした。  
○全学年を対象とした意識調査を実施した。(2月)

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.62	20.35	44.09	41.17	43.13	9.07	162.61	24.57	57.2	第5学年	17.25	18.00	46.08	40.00	32.83	9.52	142.25	14.92	55.67

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.62	20.35	44.09	41.17	43.13	9.07	162.61	24.57	57.22	第5学年	17.25	18.00	46.08	40.00	32.83	9.52	142.25	14.92	55.67

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	69.57	30.43	0.00	0.00	第5学年	50.00	50.00	0.00	0.00

学校独自の意識調査

・学年度末に全学年対象に、運動やスポーツをすることが好きかという調査をして、検証する。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・週に1度昼休憩を長くし、外遊びの時間をしっかりとることを通して身体を動かすことを奨励していく。また、運動が苦手な児童に対しては、外遊びができるよう、いろいろな遊びや運動を紹介していく。
- ・運動場が使えない日には、休憩時間の活動場所として体育館を活用し、運動ができる環境を整える。
- ・児童会が計画をして、異学年交流の場を設定し、遊びながら運動を楽しめるようにする。
- ・全学年を対象とした意識調査を実施する。(2月)

体育の授業以外で行う取組内容

- ・主に敏捷性、巧緻性などを意識した体づくり運動をいろいろな運動の補助運動として取り入れる。
- ・サッカー、バスケットボール、縄跳び、久走などの様々な運動に取り組ませ、体力の向上を目指す。
- ・縄跳びカードなどで主体的に取り組ませ、各自の記録の向上を目指し跳躍力の向上を目指す。
- ・小中の教職員で連携して、児童の体力向上を目指す。

重点課題

情意面での課題

- 男子  
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が70%である。
- 女子  
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が55%である。  
・好きと答える女子の割合が男子よりも15%少ない。

体力面での課題

- ・男子は、「反復横跳び」「20mシャトルラン」の記録が劣っている。
- ・女子は、「上体起こし」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」の記録が劣っている。

令和7年度の  
重点目標値

- ・男子の「反復横とび」「20mシャトルラン」を県平均かつ全国平均値以上にする。
- ・女子の「上体起こし」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」を県平均かつ全国平均値以上にする。
- ・運動が「好き」「やや好き」の児童の割合を85%以上にする。